

令和5年度 新野小学校児童の学校生活アンケート 集計結果

過去3か年との比較%

(令和6年2月, 3年生以上の児童に実施)

(%)

分類	番号	項目					5年度	4年度	3年度	2年度
			そう 思う	やや 思う	わ な い 思 い	あ ま り 思 わ ない	そう 思 う + や や 思 う	そう 思 う + や や 思 う	そう 思 う + や や 思 う	そう 思 う + や や 思 う
学校生活	1	新野小学校の学校生活は楽しく、毎日学校に来ている。	48	36	14	2	83	93	82	72
	2	できるだけ歩いて通学している。(タクシー通学等特別な理由のある人は、書かなくてもかまいません)	37	11	17	34	49	58	56	77
	3	自分は、あいさつがよくできている。	43	29	26	2	71	89	77	75
	4	自分は、学校のきまりを守っている。	38	57	2	2	95	80	83	85
	5	そうじをがんばってしている。	63	37	0	0	100	87	89	97
	6	いじめや悪口・仲間はずしがなく、友達どうし仲良くできている。	60	24	12	5	83	89	87	85
	7	何でも相談できる先生や友達がいる。	55	19	14	12	74	78	81	75
学習活動	8	自分の勉強や運動の力は、上がってきていると思う。	64	14	19	2	79	84	81	80
	9	勉強中、先生や友達の話をしっかり聞いている。	57	36	7	0	93	91	84	80
	10	忘れ物をしないようにできている。	50	43	8	0	93	82	84	83
	11	自分は、朝の読書の時間や家でよく本を読んでいる。(年30冊以上)	40	17	21	21	57	62	72	67
	12	学習や運動・行事などで自分が活躍することがあった。	48	29	14	10	76	78	72	75
	13	自分の考えをしっかり友達や先生に言えている。	51	34	12	2	85	67	69	55
	14	学校の外に出て体験したり学校の外の人から学んだりすることは良い勉強になった。	69	21	7	2	90	89	88	88
15	オリエンテーリング、ドッジボール大会、スポーツ集会などの学校行事は楽しい。	81	17	2	0	98	96	92	88	
安全	16	地震や火事・不審な人が現れた時、どのようにしたらよいか知っている。	74	21	5	0	95	93	96	98
	17	交通ルールを守って安全に登下校できている。	78	20	0	2	98	93	91	90
その他	18	学校のある日は、家でもほぼ毎日宿題や学習をしている。	59	20	17	5	78	89	86	90
	19	学校の給食はおいしい。	45	31	17	7	76	93	81	85
	20	自分の住んでいる新野町が好きである。	60	24	10	7	83	93	84	92
	21	ICTを活用した教育によって授業が分かりやすくなった。	69	21	10	0	90	96	84	92
	22	阿南市というまちが好きだ。	62	21	10	7	83	89	84	92
	23	授業で学んだことを生活に生かそうとしている。	50	31	19	0	81	82		

~~~~集計を終えて：プラス評価（そう思う+やや思う）の割合から~~~~

○プラス評価が増えた主なもの。高かったもの。

- 4-学校のきまりを守っていると答えた割合が増えています。今後も規範意識が高まるよう指導を続けていきます。
- 5-そうじをがんばっている児童が多くなっています。今後も愛校心や勤労意欲の向上に努めたいと思います。
- 10-忘れ物をしない児童の割合が増えています。各家庭のご協力に感謝し、良い生活習慣として定着するよう指導を続けます。
- 13-自分の考えをしっかりと伝えられる児童の割合が増えています。ICT機器の活用を含め、多様な方法で自己表現できる力を伸ばしていきます。

○プラス評価が減った主なもの。割合が少ないもの。

- 1-学校生活を楽しく感じる割合が減っています。子どもたちが自己の成長を感じられる学校になるよう、教職員一同、工夫・努力していきます。
- 2-体力づくりや生活習慣の確立のためにも、歩いて登校できる指導を継続して進めていきます。
- 3-あいさつは人と人とのコミュニケーションの第一歩です。定着するよう指導に努めたいと思います。
- 7-人権教育や仲間づくり活動を通して、周囲との交流を深め、相互の信頼感の向上に努めます。
- 11-朝の読書の時間の確保や読み聞かせボランティアの方々の協力を得ながら、本好きの児童を育てます。
- 18-家庭での学習習慣が確立できるよう、家庭学習の内容を工夫したり、励ましたりしながら、意欲を高めていきたいと思ひます。
- 19-新野や阿南に愛着を持つ割合が減っています。地域の素材を生かした学習を展開し、地域の魅力を伝えていきます。